



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月5日

上場会社名 住友電気工業株式会社 上場取引所 東名福
コード番号 5802 URL <https://sumitomoelectric.com/jp>
代表者 (役職名) 社長 (氏名) 井上 治
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 井上 一成 TEL 06-6220-4141
四半期報告書提出予定日 2024年2月7日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,221,926	10.6	148,332	56.4	139,441	37.9	77,192	38.9
2023年3月期第3四半期	2,911,973	19.4	94,825	24.0	101,093	10.5	55,554	7.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 190,236百万円 (85.1%) 2023年3月期第3四半期 102,784百万円 (2.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	98.98	-
2023年3月期第3四半期	71.23	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	4,221,085	2,243,996	48.1
2023年3月期	4,013,008	2,110,819	47.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 2,029,278百万円 2023年3月期 1,899,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	25.00	-	25.00	50.00
2024年3月期	-	25.00	-		
2024年3月期（予想）				37.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,350,000	8.6	215,000	21.2	198,000	14.2	120,000	6.5	153.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	793,940,571株	2023年3月期	793,940,571株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	14,073,442株	2023年3月期	14,068,126株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	779,869,842株	2023年3月期3Q	779,877,808株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は3,221,926百万円（前年同四半期連結累計期間対比10.6%の増収）、営業利益は148,332百万円（前年同四半期連結累計期間対比56.4%の増益）、経常利益は139,441百万円（前年同四半期連結累計期間対比37.9%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は77,192百万円（前年同四半期連結累計期間対比38.9%の増益）となりました。

セグメントの経営成績は、前年同四半期連結累計期間対比で次のとおりであります。

環境エネルギー関連事業

電力ケーブルや電動車向けのモーター用平角巻線の拡販により、売上高は698,430百万円と32,228百万円の増収となりました。営業利益は、売上増加に加えて、銅価格変動の影響もあり、25,651百万円と4,259百万円の増益となりました。

情報通信関連事業

光デバイスや光ファイバ・ケーブルの需要が、データセンター事業者や通信事業者の投資抑制と在庫調整の影響により減少し、売上高は151,423百万円と32,184百万円の減収となり、営業損失は1,641百万円と20,746百万円の悪化となりました。

自動車関連事業

半導体等の部品供給不足の緩和に伴う自動車生産の回復により、ワイヤーハーネスや自動車電装部品、防振ゴムの需要が増加し、売上高は1,905,460百万円と330,351百万円の増収となりました。営業利益は、売上増加に加えて、生産性の改善もあり、84,387百万円と83,046百万円の増益となりました。

エレクトロニクス関連事業

電子ワイヤー、熱収縮チューブの民生用途の需要が減少したことに加え、FPC（フレキシブルプリント回路）の主要顧客向けの需要減少もあり、売上高は269,978百万円と10,096百万円の減収となりました。営業利益は、売上減少に加えて、人件費の上昇もあり、24,911百万円と8,611百万円の減益となりました。

産業素材関連事業他

超硬工具の需要が中国や日本国内で減少したことにより、売上高は271,451百万円と4,143百万円の減収となりました。営業利益は14,685百万円と、売上減少に加えて、人件費の上昇もあり、5,274百万円の減益となりました。

なお、各セグメントの営業利益又は営業損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失に対応しております。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は4,221,085百万円と、前連結会計年度末対比208,077百万円増加しました。

資産の部では、保有株式の時価上昇に伴い投資有価証券が増加したことに加え、円安の影響などにより棚卸資産や有形固定資産が増加し、前連結会計年度末対比208,077百万円増加しました。

負債の部では、借入金が増加した一方、社債や支払手形及び買掛金の増加などにより、前連結会計年度末対比74,900百万円増加しました。

また、純資産は2,243,996百万円と、配当支払の一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に加え、その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定の増加などにより、前連結会計年度末対比133,177百万円増加しました。自己資本比率は48.1%と、前連結会計年度末対比0.8ポイント上昇しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の連結業績は、世界的な自動車生産の回復に伴い、自動車関連製品の売上が想定を上回って推移したことに加え、生産性改善によるコスト削減効果もあり、2023年11月2日に公表した前回業績予想の想定を上回る結果となりました。この当第3四半期累計期間の状況並びに今後の事業環境の見通しを踏まえて、通期の予想を下表の通り修正いたしました。

連結(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	4,300,000	200,000	183,000	110,000	141	05
今回修正予想(B)	4,350,000	215,000	198,000	120,000	153	87
増減額(B-A)	50,000	15,000	15,000	10,000	-	
増減率(%)	1.2	7.5	8.2	9.1	-	
前期実績	4,005,561	177,443	173,348	112,654	144	45

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	283,425	308,449
受取手形、売掛金及び契約資産	875,632	856,339
棚卸資産	851,224	899,756
その他	154,802	173,989
貸倒引当金	△2,395	△1,932
流動資産合計	2,162,688	2,236,601
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	319,613	323,562
機械装置及び運搬具（純額）	446,390	452,931
工具、器具及び備品（純額）	55,126	60,645
その他（純額）	241,650	240,990
有形固定資産合計	1,062,779	1,078,128
無形固定資産	36,682	39,378
投資その他の資産		
投資有価証券	503,791	615,779
その他	247,791	251,972
貸倒引当金	△723	△773
投資その他の資産合計	750,859	866,978
固定資産合計	1,850,320	1,984,484
資産合計	4,013,008	4,221,085

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	445,951	482,948
短期借入金	601,237	516,090
コマーシャル・ペーパー	7,000	—
未払法人税等	34,011	26,171
引当金	3,371	2,163
その他	307,837	358,512
流動負債合計	1,399,407	1,385,884
固定負債		
社債	94,864	184,883
長期借入金	195,578	164,945
退職給付に係る負債	45,794	47,405
引当金	572	568
その他	165,974	193,404
固定負債合計	502,782	591,205
負債合計	1,902,189	1,977,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,737	99,737
資本剰余金	166,817	165,424
利益剰余金	1,383,046	1,421,180
自己株式	△20,793	△20,801
株主資本合計	1,628,807	1,665,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135,032	187,942
繰延ヘッジ損益	△2,340	△843
為替換算調整勘定	85,258	128,751
退職給付に係る調整累計額	53,122	47,888
その他の包括利益累計額合計	271,072	363,738
非支配株主持分	210,940	214,718
純資産合計	2,110,819	2,243,996
負債純資産合計	4,013,008	4,221,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	2,911,973	3,221,926
売上原価	2,450,688	2,679,276
売上総利益	461,285	542,650
販売費及び一般管理費	366,460	394,318
営業利益	94,825	148,332
営業外収益		
受取利息	1,006	1,836
受取配当金	4,270	5,739
持分法による投資利益	12,680	14,545
その他	10,204	10,055
営業外収益合計	28,160	32,175
営業外費用		
支払利息	10,280	21,330
その他	11,612	19,736
営業外費用合計	21,892	41,066
経常利益	101,093	139,441
特別利益		
投資有価証券売却益	9,147	3,502
固定資産売却益	4,590	—
火災関連受取保険金及び補償金	2,508	—
特別利益合計	16,245	3,502
特別損失		
固定資産除却損	1,815	1,959
事業構造改善費用	5,380	6,040
火災関連損失	2,126	—
特別損失合計	9,321	7,999
税金等調整前四半期純利益	108,017	134,944
法人税等	44,274	42,678
四半期純利益	63,743	92,266
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,189	15,074
親会社株主に帰属する四半期純利益	55,554	77,192

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	63,743	92,266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,086	52,913
繰延ヘッジ損益	△658	1,508
為替換算調整勘定	19,117	29,434
退職給付に係る調整額	△3,624	△5,090
持分法適用会社に対する持分相当額	35,292	19,205
その他の包括利益合計	39,041	97,970
四半期包括利益	102,784	190,236
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,564	169,150
非支配株主に係る四半期包括利益	9,220	21,086

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、Sumitomo Electric U.K. Power Cables Ltd.を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、主として、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	環境 エネルギー 関連事業	情報通信 関連事業	自動車 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	645,181	179,298	1,573,503	250,864	263,127	2,911,973	—	2,911,973
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,021	4,309	1,606	29,210	12,467	68,613	△68,613	—
計	666,202	183,607	1,575,109	280,074	275,594	2,980,586	△68,613	2,911,973
セグメント利益又は損失(△)	21,392	19,105	1,341	33,522	19,959	95,319	△494	94,825

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△494百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	環境 エネルギー 関連事業	情報通信 関連事業	自動車 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	675,706	149,017	1,903,217	233,332	260,654	3,221,926	—	3,221,926
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,724	2,406	2,243	36,646	10,797	74,816	△74,816	—
計	698,430	151,423	1,905,460	269,978	271,451	3,296,742	△74,816	3,221,926
セグメント利益又は損失(△)	25,651	△1,641	84,387	24,911	14,685	147,993	339	148,332

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額339百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。